



公益財団法人 がんの子どもを守る会

平成 25 年度 愛媛支部会

テーマ：「小児がん経験者の社会的自立を考える」

日時：平成 26 年 3 月 15 日（土）午後 2 時～5 時

場所：愛媛県立中央病院 講堂

第 1 部：小児がん経験者の社会的自立を考える（14：00～16：15）

1）基調講演

「小児がん経験者の社会的自立支援について」（14：00～15：00）

講師：林 三枝氏

（特定非営利活動法人ハートリンクワーキングプロジェクト 副理事長）

2）パネルディスカッション「小児がん経験者の就労支援」（15：15～16：15）

司会：石田 也寸志先生（愛媛県立中央病院 小児医療センター長）

パネリスト：

真鍋 明氏（株式会社マルブン 代表取締役）

林 三枝氏

西田 知佳子氏（元 聖路加国際病院 ソーシャルワーカー）

オブザーバー：

近藤 博子氏（がんの子どもを守る会 副理事長）

第 2 部：意見交換会 & 相談会（16：15～17：00）

お問い合わせ先：愛媛支部代表幹事 井上 哲志

電話：089-955-0055（いのうえ小児科）

【林 三枝氏のプロフィール】

新潟県出身

平成 3 年 7 歳で娘が骨髄単球性白血病になり、2 年間の化学療法治療後、再発（中枢神経）するも、放射線治療により治癒する。

平成 14 年 小児がん経験者が生命保険加入で不利益を受ける事を知り、医療保障の必要性を感じる。

平成 17 年 6 月 その後、3 年の歳月をかけ、国内初の小児がん経験者を対象とした「ハートリンク共済」を作る。

平成 23 年 10 月 特定非営利活動法人ハートリンクワーキングプロジェクトを設立し、就労困難な小児がん経験者の職業訓練を兼ねた就労施設を開設する。

現在、小児がんの正しい知識と理解を求め、各地の病院などで講演を重ねながら、小児がんチャリティー事業を開催するなど、広く啓発活動を展開している。

また、厚生労働省がん科学研究事業班員として 2 つの研究事業（平成 19～21 年、平成 22～24 年）に関わる。平成 22 年には国際小児がん学会（ボストン）で研究成果を発表した。

なお、「ハートリンク共済」は、平成 20 年度の日本社会貢献者表彰を受賞した。



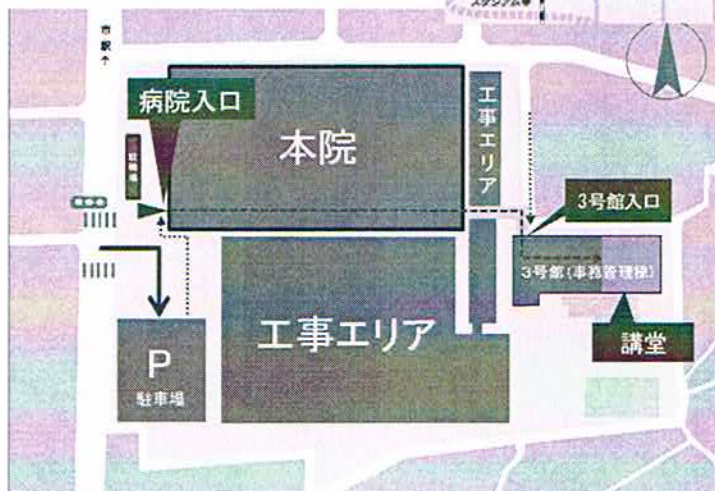
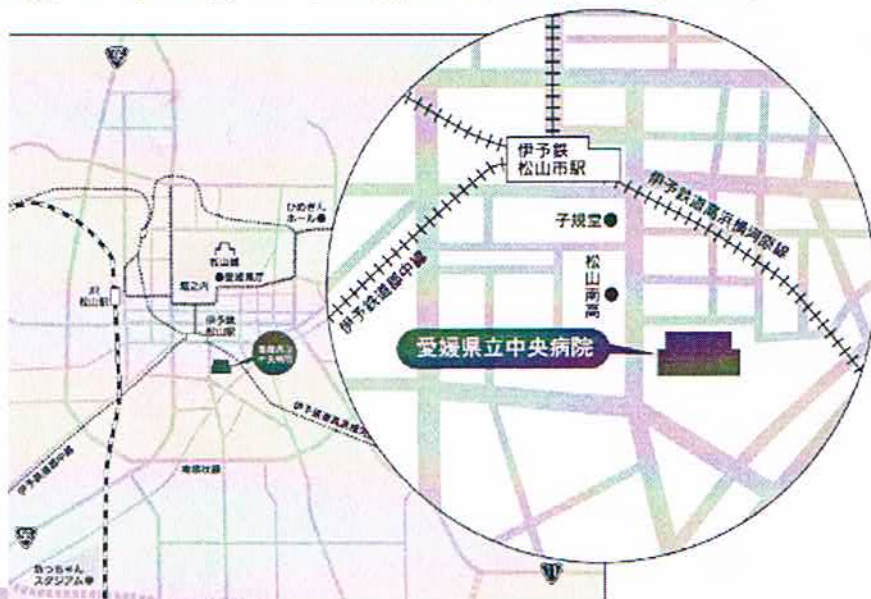
【会場案内図】

愛媛県立中央病院

敷地奥の 3 号館にある講堂

松山市春日町 83 番地

伊予鉄道「松山市駅」より南
へ約 800m（徒歩約 15 分）



来場の方が、県立中央病院の駐車場を利用できるよう、石田先生が予め事務に手配して下さいました。

駐車料金につきましては、会場での手続きにより、無料となります。

そのため必ず、

会場まで、当日駐車券をご持参下さい。